

「庄原夏祭り花火の夕べ」

庄原自治協だより

第29号
令和7年10月20日
庄原地区自治協会
庄原コミュニティセンター内
TEL 72-4600
FAX 72-4602



「庄原夏祭り花火の夕べ」を盛会に開催することができました。地域の皆様方にはご協賛とご協力をいただき誠にありがとうございました。

令和7年度「庄原夏まつり花火の夕べ」収支決算書

収入の部					単位 円
項目	予算額	決算額	増減	備考	
前年度繰越金	13,086	13,086	0		
自治会協賛金	1,050,000	938,350	▲ 111,650		
特別協賛金	1,350,000	1,410,000	60,000		
庄原コミセン負担金	160,000	160,000	0		
庄原地区自治協会負担金	60,000	60,000	0		
雑収入	51,914	105,167	53,253	露店謝礼・預金利息・個人協賛金	
合計	2,685,000	2,686,603	1,603		

支出の部					単位 円
項目	予算額	決算額	増減	備考	
事業費	2,450,000	2,446,805	▲ 3,195		
①花火打上げ費	1,700,000	1,700,000	0		
②会場設営運営費	300,000	386,228	86,228		
③各種イベント費	300,000	256,153	▲ 43,847	出演料	
④準備活動費	150,000	104,424	▲ 45,576		
広報費	120,000	128,700	8,700	チラシ広告費	
謝礼費	100,000	98,648	▲ 1,352	地権者謝礼	
事務会議費	5,000	0	▲ 5,000		
納付書手数料	5,000	4,510	▲ 490		
予備費	5,000	0	▲ 5,000		
合計	2,685,000	2,678,663	▲ 6,337		

収支 ¥2,686,603 - ¥2,678,663 = ¥7,940

次期繰越金 ¥7,940

ただし、令和7年9月30日現在の仮決算書です。

例年、恒例行事として開催してきました「庄原夏祭り花火の夕べ」はもう五十年近く開催されてきました。
本年も庄原地区商工会や、自治協会の役員をはじめ諸団体からなる多くの皆様で構成する実行委員会を立ち上げ準備を進めてきました。
これまで、中止や延期も経験しましたが、今日まで粘り強く継続して開催ができております。
花火をはじめ予算もかかりますが自治会をはじめとして、地域の事業者の皆様方など、本年も多大の協賛を頂きました。改めて御礼申し上げます。
さて、当日は天候もよく絶好のコンディションとなりました。午後五時、原センター長による開会宣言から始まり、庄原保育園、東中学校生徒のブラスバンド、庄原小学校の弥生の舞・羽根の盆踊り、よさこい踊り、Vivi Dance Kids' Mind、又、出雲北陵高校マーチング、神門川太鼓など、実に多彩な催しが続き、最後に花火、餅まきで締めくくりました。会場は子供連れなど、多くの人出となり盛りあがった夏祭りとなりました。

庄原駅舎清掃が続く

JR庄原駅は令和二年三月に新たに立て替えられました。地元の方々の浄財もあり、銅剣や八神姫の壁絵など他に類を見ない特徴的な駅舎となりました。その思いを大事にと、駅舎の維持に清掃ボランティア団体が出来ました。
そして今年も、五月十日から十月十八日にかけて七班七十一名の皆様により月二回の土曜日の早朝に実施して頂いています。加えて、こうした活動に地域から、斐川東中学校の生徒の皆さんや宗玄寺檀徒の皆様、斐川モラロジーの皆様も参加も頂くようになりました。湯の川温泉、荒神谷遺跡などと連動し観光の拠点になってほしいものです。



庄原小学校校舎改築要望

築後五十年の庄原小学校校舎は、劣化が目立ちはじめ、将来を見据えて替えの必要があるとして、この度、「庄原小学校校舎改築期成同盟」が結成されました。本年六月には、出雲市長に要望書を提出しました。出雲市の回答は、今後、検討するというものでしたので期待したいと思います。なお、役員は次の皆様です。

- 庄原地区自治協会会長 高橋 義孝
- 庄原小学校地域学校運営管理理事会理事長 原 宜巳
- 庄原小学校PTA会長 福島 亮太
- 庄原地区社会福祉協議会会長 花田 英治
- 庄原地区民生児童委員協議会会長 原 正
- 庄原地区青少年育成協議会会長 富田 國夫
- 庄原コミュニティセンター長 原 悟司



いりすの丘再生に期待！

「出雲いりすの丘」事業の再生に、昨年の十月、出雲市は「出雲いりす合同会社」と基本契約を結びました。以来、事業者が現地に入り再生事業を進めていますが、約一年が経過した今日も思うように事業が進んでいないように見受けられます。出雲市の担当課の説明によれば、左記の様に当初計画の変更が事業者より提案されているようです。地元の皆様も関心があるかと思いますが、年内には地元説明会の開催を要望しました。

出雲いりすの丘の事業計画等の変更について

出雲いりすの丘は、令和6年10月1日から民間事業者（出雲いりすの丘合同会社）による活用事業を開始しておりますが、この度、下記のとおり変更の届出がありましたので報告いたします。なお、ひかわ美人の湖の個別事業計画については、現在、事業者と調整をしておりますので、後日、報告いたします。

記

1 スケジュール及びエリアの変更

エリア	エリア名	開業時期（変更後）	開業時期（変更前）
番号		令和7年（2025）7月22日時点	令和6年（2024）9月12日時点
①	サウナ	2026年春 （2025年秋 リラタゼーションの本プレオープン） （2026年初春プレオープン）	2026年春
②	温泉×カフェ	2026年春	2026年春
③	宿泊	2024年から開業開始	2025年春から順次着手
			2025年1棟 2026年2棟（合計3棟） 2027年2棟（合計5棟） 2028年5棟（合計10棟） 2029年12棟（合計22棟）
④	飲食、売店	2027年秋 （2025年秋 一部がランティア待機所としてオープン）	2025年春
⑤-1	ツアー、イベント、事務所棟	2025年春	2025年春
⑤-2	ツアー、イベント	2027年秋	2025年春
⑥	管理棟→農産（キクラゲ栽培）	2025年夏	2024年秋
⑦-1	地域・体験	2025年夏	2026年春
⑦-2	地域・体験→管理棟	2024年冬	2026年春
⑧	グラウンドゴルフ	2028年	2026年春
⑨	展望	2028年	2026年

※黄色マーカーは、エリアの変更があった場所

香典返しのご善意に感謝いたします

香典返しのご寄付を庄原自治協を窓口にて頂いております。善意を庄原地区福祉協議会など、地域の社会福祉に運用させて頂いております。

防災訓練の実施予定 本年は上庄原地区が対象！

いざという時の災害に備え、庄原地区自治協会や消防団など、各団体の皆さんで役員を構成する「庄原地区災害対策委員会」を設置しています。近年、温暖化の影響から異常気象が発生し予測不能な災害をもたらしております。庄原地区には、南側の山間地域には山崩の危険やため池の決壊、東部の低地帯などは水害などが予測されます。又、地震は常に懸念があります。昨今の豪雨は想定を超える短時間の大雨で災害になりやすい状況です。実際に庄原市の災害警報や避難指示の発令も多発の傾向です。都度、庄原地区も緊急事態に備え「庄原地区災害対策本部」の立ち上げなどの対応が起きております。

災害の発生に備え、庄原地区では防災訓練を実施してきました。特に学頭、神庭、三緒、庄原と地区別に開催し、より実践的に取り組んできました。今年は上庄原地区を対象に防災訓練実施。これで地区別の取り組みは全て終了です。



斐川多目的棟の工事が始まりました 令和八年十月から使用開始の予定です

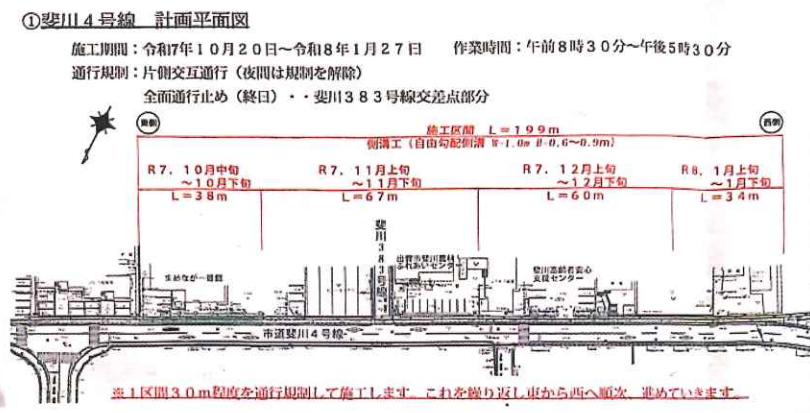
名称を募集します！

市民が交流や文化活動ができる多目的棟の建設が始まりました。この多目的棟は現在の斐川文化会館の代替施設でもあります。又、災害時の避難場所としても活用されます。五〇〇席程度の収容人数や立派な舞台やそれに伴う音響、照明設備も完備される事になりました。年末には建屋が完成し、その後、内装など整備し令和八年十月に新築オープンする予定となっております。これを機に、親しみやすい名称の募集が行われる予定です。



市道四号線（新川中央線）改修が 今年度ですべて完了！

斐川支所センター前を通る市道四号線は歩道部分が鉄板張りで傾斜もあり危険な状態で、平成三十年に庄原地区自治協会より出雲市に改善を要望しておりました。



その後出雲市により事業が採択され、令和四年から「斐川四号線歩道整備事業」として、この区間約九〇〇メートルの事業が始まりました。完成は令和七年度とされました。事業が進み今年度は最終年度となります。まめなが一番前から西へ二〇〇メートルの区間が対象となります。これで全ての工事計画区間が終わることになります。四年間の期間となりましたが、通学路をはじめ地域の安全安心が確保され長年の課題が解消されることとなります。なお、工事中は片側通行となります。迂回路をはじめ周辺の皆様にはご不便をおかけしますが、よろしく願います。来年一月には完成の予定です。

市道三三二号線改修

市道三三二号線、庄原地内の国道九号線から南に庄原小学校に通じるこの道路は、幅員が狭い上に、新庄川に架かる橋も狭く、改良が望まれる道路であります。

この改修要望は一〇年前に行いましたが、出雲市の改修事業として予算がつきました。事業は橋の新設や新たな道路の建設などと大掛かりです。いましばらく、完成を待ちたいと思います。



編集後記 今年も夏の風物詩「夏祭り花火の夕べ」を開催できました。自治会の減少もありますが、庄原地区の一大イベントを今後も継続し、絆を深める手立てとしたいと思います。

T、W、H、H